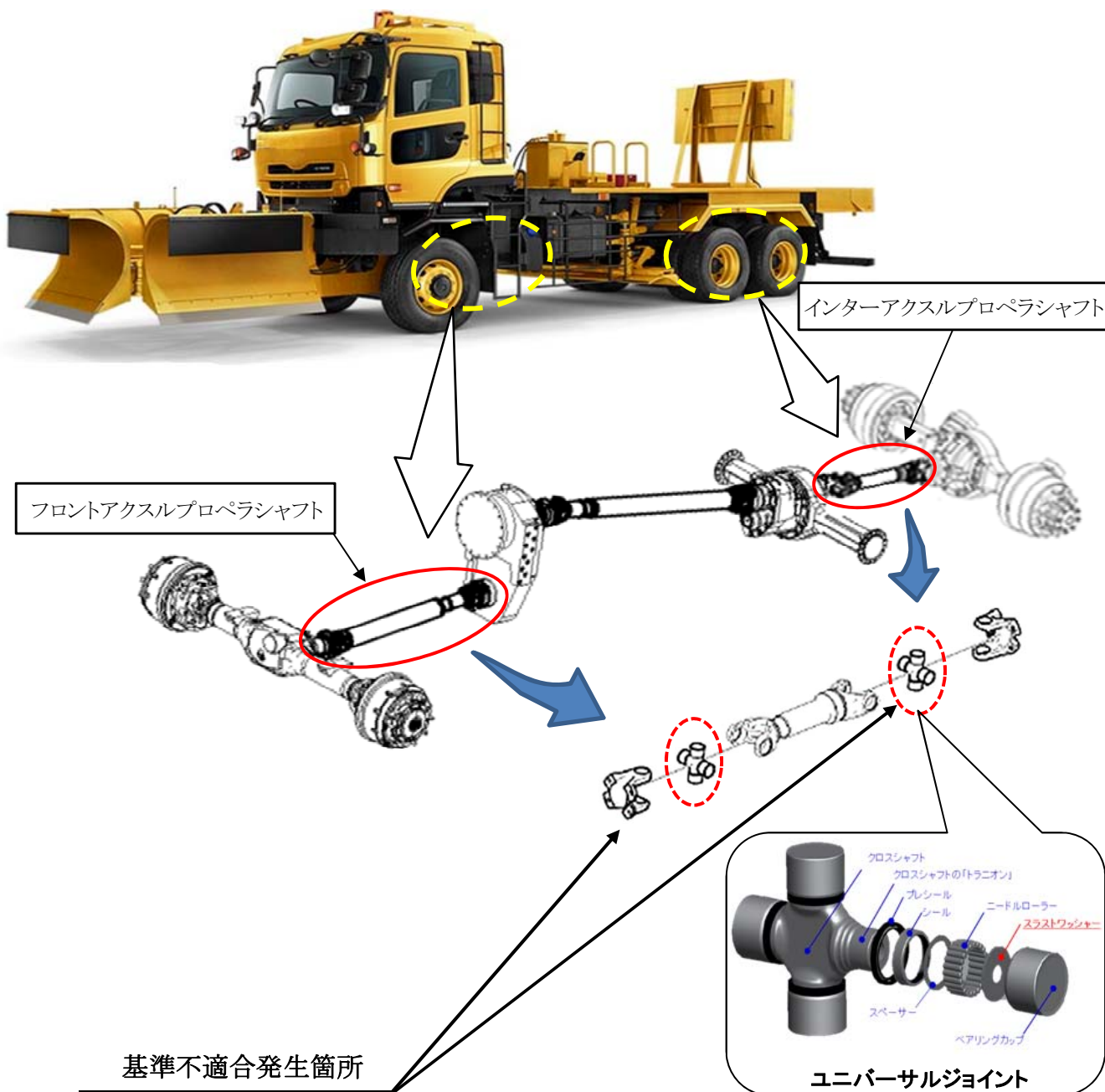


改善箇所説明図 ②



基準不適合発生箇所

フロント及びインターアクスルプロペラシャフトにおいて、ユニバーサルジョイントの製造管理が不適切なため、ベアリングカップ内にスラストワッシャーが組付けられていないものがある。そのため、ベアリングカップの遊動でシールが損傷し、潤滑不足でベアリングが焼付き、ユニバーサルジョイント部が破損して、最悪の場合、プロペラシャフトが脱落して走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ユニバーサルジョイント部のガタを点検し、基準値を超えている場合は、当該プロペラシャフト一式を良品に交換する。

注： は点検または交換する部品を示す。

識別：助手席側ドア開口部のドアストライカー付近に黄色（車体が黄色の場合は青色）のペイントを塗布する。